

なのみ通信



東小田小学校 学校通信

平成28年11月4日

NO 22

文責 校長 宮崎春美

◇読書まつり

10月31日(月曜日)の5時間目に、図書委員会主催の読書祭を行いました。夏休みに研修に行った5年生の読書リーダーの手遊びに始まり、新刊紹介、本に関するクイズと盛りだくさんの内容でした。この集会に向けて早くから準備や練習をしてきた図書委員会の皆さん、お疲れ様でした。また、集会の中で、「ぴえもんクラブ」の皆さんが、「わらし」という劇をしてくださいました。笑いあり、しみりとする場面あり、考えさせられる事の多いお話しでした。ぴえもんクラブさんも9月に入った頃から練習や準備のために何度も来校されていました。劇はさすがの完成度でこどもたちも見入っていました。手作りのしおりまでプレゼントしていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。これをきっかけに、子どもたちが「読書の秋」を深めていってくれることを願っています。



◇祖父母参観、なのみ相撲大会のアンケートより

たくさんの保護者・祖父母の皆様にアンケートを提出していただき、ありがとうございました。いただきましたご意見は、今後の取組に生かしていきたいと思えます。

以下、ほんの一部ですが感想を掲載させていただきました。どうぞお読みください。

○みんな楽しそうに学習していてほほえましかったです。学年が高くなると内容も難しく一生懸命考えている様子でした。教室の設備が良くなって驚きました。相撲も子どもたちが真剣に勝負している姿を見て感動しました。学校での生活が楽しく安全で過ごせますように。(1,3年生祖父母)

○2年生で初めてすもう大会を参観させていただきました。子どもたちは一生懸命頑張っていたのでとても感動しました。大学生とのパフォーマンスはとても良い経験になったのではないかと思います。(2年生保護者)

○子どもも家族もとても楽しみにしていて、ずいぶん前から稽古していました。当日もおばあちゃんに見てもらい、子どもたちもカーいっばいたたかっていました。毎年あってほしいですね。痛くても、泣いても、勝っても負けても、いい体験だと思います。(1,2年生保護者、祖父母)

○学年が上がるにつれ迫力があり、とってもいい相撲大会でした。クラスの子が友達を応援する姿を見ると、私も一緒に大きな声で応援していました。くやしくて泣いている子、けがして泣いている子を見て、周りの子がすぐに声かけしてあげていました。あったかい姿も見ることができ嬉しく思いました。子どもたちがひとつになっていました。本当にいいすもう大会でした。

ありがとうございました。(3,5年生保護者)

